|  |  |
| --- | --- |
| 氏　名 |  |

事前課題1　自己紹介シートの作成

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 法人名・会社名 |  | | |
| 事業所の名称 |  | 事業種別 |  |
| 氏名 |  | | |
| 立場・役割 | サビ管・児発管・管理者・支援員・相談支援専門員・他（　　　　　　　　　　） | | |
| 利用者定員 | 名 | 職員数 | 名 |
| 事業所の概要 | 100文字程度 | | |

* このシートを７部印刷して研修1日目に持参してください

（グループで演習講師に1部提出）

* 事業所のパンフレット等があれば6部持参してください

|  |  |
| --- | --- |
| 氏　名 |  |

事前課題２　本人が参加する個別支援会議の取組みについて

令和6年4月　障害福祉サービス等及び障害児入所施設・通所事業所等の人員、設備及び運営基準の一部改訂では以下の内容が示されています。

* 個別支援計画の作成に当たっては、利用者の自己決定の尊重及び意思決定の支援に配慮すること
* サービス管理責任者が担当者を招集して行う会議について、利用者本人が参加するものであること

あなたの所属する事業所で行われている取り組みの工夫を記載してください。

|  |
| --- |
| 1. 個別支援計画が利用者本人にとってわかりやすい物となるように工夫している点について記載してください。 |
|  |
| 1. 利用者本人が参加する会議の開催状況や、話し合いに参加しやすくするために工夫していることを記載してください。 |
|  |

* このシートを7部印刷して研修1日目に持参してください。
* 実際に使用している個別支援計画書を個人情報保護のための加工をして、

コピーを7部持参してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 氏　名 |  |

事前課題3　地域における多職種連携、地域資源の活用状況

障害ケアマネジメントの実践において、地域の多職種が連携し、総合的な支援を提供することが必要であるとともに、障害のある方（子ども）の暮らしが、公的な障害福祉サービスの中だけに留まるのではなく、地域資源（インフォーマルサービス）を活用した地域生活として生活や活動の範囲が広がることが重要です。

あなたの所属する事業所の取組みを記載してください。

|  |
| --- |
| 1. 事業所で行われる日常的な活動や日々の生活において、身近な地域資源を活用するなど、地域社会との接点が拡大するような取り組みの工夫があれば記載してください。 |
|  |
| 1. 地域の関係機関等との多職種連携の状況や連携のための工夫があれば記載してください。 |
|  |
| 1. 事業所のある地域、圏域等で地域課題だと感じる支援上の悩みや利用者の生きにくさにつながることなどがあれば記載してください。 |
|  |

* このシートを7部印刷して研修1日目に持参してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 氏　名 |  |

事前課題４　組織における人材育成の取組み

　人材育成は組織的に行う研修等の育成の仕組みと、日常業務の中で行うOJTの取組みの両側面から行われることにより、支援者としての資質の向上とスキルアップにつながります。

あなたの所属する法人（会社）の人材育成の仕組みと、日常の業務の中で行われているOJTの取組みについて記載してください。

|  |
| --- |
| 1. 法人（会社）における人材育成の方針や研修体系などの概要を記載してください。 |
|  |
| 1. 日常の業務の中で行われているOJTの取組みについて記載してください。 |
|  |

* このシートを7部印刷して研修1日目に持参してください。